

第 84 回 伊豆歩倶楽部例会

第 1 2 回 伊豆早春フラワーウォーキング

「第 1 2 回 河津桜ツーデーマーチ」

【参加者数】

	3 0 K m	2 3 K m	1 0 K m	合 計
踊り子コース	1 6 3 名	2 3 4 名	1 6 4 名	5 6 1 名
河津桜コース	1 1 8 名	2 0 3 名	2 7 7 名	5 9 8 名
計	2 8 1 名	4 3 7 名	4 4 1 名	1 1 5 9 名
伊豆歩倶楽部会員 (全体参加者の内)				
踊り子コース	3 7 名	河津桜コース	3 3 名	計 7 0 名

2月13日(土) 天気:小雨 雪のち曇り 1日目/踊り子コース



第12回 河津桜ツーデーマーチ開催

あいにくの小雨で「河津ガバレル公園」の室内で開会式



受付が狭く皆さんてんやわんやでした。

毎回参加の青森の参加者が元気な「檄」を飛ばしてくれました。



20kmコースは「水生地下」から出発です。

雪が降っていました。



ひさしぶりに見る雪景色です。

同じコースを歩いても

その時々条件が変わると

違った風景が眺められ新鮮です。



天城トンネルも雪化粧。
トンネルを越えたら道路にも雪が積もっていて滑りそうでした。



宗太郎跡地林を歩く頃は雨が変わってました。
とにかく寒い。歩いていてもあまり汗が出てこない。
20kmアンカーの飯作さんと記念写真。



ループ橋下でおもてなし。
最高おいしい勝手でした。
お世辞抜きで今まで食べたおもてなしで一番おいしかったです。
肉がたっぷり野菜たっぷり豪華でした。



河津川沿いの湯ヶ野を歩く。川端康成の泊まった福田屋も健在である。



桜並木花も見真になっています。
30kmのアンカー、笹本さん、味岡さん、杉山さんです。
雪の舞う天城から、桜の咲く河津川まで変化ことださウオーキングでした。
2日目は晴天のもとでのウオーキングになるでしょう。

2月13日(土) 天気:晴れ 2日目/河津桜コース



今日薄肌らとってもいい天気。
邊津会長のあいさつで開会式。
屋外なのでストレッチも十分にできました。



こんなかわいい子どもたちも参加
2歳です。すこいですね



ゲートをくぐってば出発
参加者は昨日よりも多い感じである。



桜まつりメイン会場を通り抜けていく。桜は5分咲きくらい
皆さん桜を眺めているよりも、売店の方に多くの目が回っています。
売店からいろいろお買い物ができます。



お猿さんの大道芸もやっていました。



桜並木を抜けると「今井兵海岸」です。
潮が引いていて岩肌が見えています。
海岸に降りて砂浜を歩きます。



磯每岩をおばさんが採っていました。
ここでお昼のおみそ汁のサービスです。
今日は「伊勢エビの味噌汁」です。



今井浜から山に入っていくと伊豆急行の線路を横切ります。
ちょうど「スーパーピュー踊り子」が通過して きました。



「河津桜の原木」すこしにぎわいです。



河津の特産「カーネーション」のハウスが並んでいます。
「仏手柑」という奇妙なミカンがなっていました。
どこを食べるんでしょうか？



もう一度中間の桜並木をあるきます。ここあたりは7分ぐらい
咲いていてとってもきれいでした。
駅から少し離れているのでお客さんもまばらで
歩きやすいです。



そして最後ゴールのバザール公園までの急な上り坂です。
無事完歩しました。
雪景色と桜と夕陽的な2日間のウォーキング
印象に残るウォーキングとなりました。

『ナベさんの生活日記』より一部抜粋・写真等おかりしました。リンクページより本分もお楽しみください。

伊豆早春フラワーウォーキング下田と河津大会のアンカーを務めていた。何時も<危>機管理を持って行動する事がある。歩行大会では、一番重い責任のある仕事であると考えて何時も出発する。

消防署での研修も行き、自分なりに勉強もしておる。ある時に歩行途中で思わぬ事が起り、結果として事なきをえた。初めての事で冷汗をかいた。今思えば、いい経験をしたなあと思っています。ウォーカーに注意するにも、やさしい気持ちを持って話し掛ける事である。誰も初めからうまく話す様な事は出来な。又、相手からの話を聴く事もあり、返す言葉も相手の顔を見て話す事が良いと思う。

我々(アンカー)がお願いしたい事は、役員が話す行程の中で特に注意事項をわかりやすく説明していただきたい。アンカーもその説明を聴き実行する事も出来る。例えば、時間までに到着できない場合は歩行を続けるか、巡回車に乗車してゴール近くで下車し、その後歩行するか、アンカーの指示に従う様なかたちの説明をしていただきたい。

2月13日(土)天気も悪く、天城トンネルを早く通過しないと寒くなるだろうとウォーカー達が思っているのか、頑張って歩行している姿を見た。我々も声を掛けて元気づける。昼食場所でも、立ち食も、コンクリート基礎に腰掛けている人にも午後のコース説明をし、初めての人には地図を出し注意点を教える。

我々も思っていた時間に到着した。